

介護サービス利用実績等調査(サービス量) [市町村]

市町村名 剣淵町

区分	単位	令和4年度			市町村評価欄			
		年度計画	年度実績	進捗率(%)	分析評価	課題点	対応策	
居宅サービス	訪問介護	回/月	1,406	693	49.3%	利用実績は減少傾向にあるが、計画時の見込みを過大に設定した可能性がある。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	訪問入浴介護	回/月	4	8	200.0%	計画時のサービス量の総数が少ないため一時的な利用増により進捗率が大きく増加した。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	訪問看護	回/月	14	11	78.6%			
	訪問リハビリテーション	回/月	52	28	53.8%	利用実績は減少傾向にあるが、計画時の見込みを過大に設定した可能性がある。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	通所介護	回/月	40	2	5.0%	他サービスへの切替等により利用実績及び利用者数が減少している。	町内にサービス提供事業所がないため、町外事業所を利用せざるを得ない。	町内に事業所のある地域密着型通所介護の利用状況を踏まえ、適切にサービスにつなげる。
	通所リハビリテーション	回/月	28	22	78.6%			
	短期入所生活介護	日/月	92	64	69.6%	利用実績が減少傾向にあり、計画時の見込みを若干下回っている。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	短期入所療養介護	日/月	0					
	特定施設入居者生活介護	人/月	3	7	233.3%	町外の有料老人ホーム等への入居が増加傾向にあり、サービス利用者数が増加している。	利用者の利用ニーズを的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	居宅療養管理指導	人/月	9	22	244.4%	新型コロナウイルスの影響により通院等の機会が減り、サービス利用者数が増加した。	新型コロナ対策の緩和等により、徐々に計画時の利用者数に戻ると見込んでいる。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	福祉用具貸与	人/月	35	45	128.6%			
特定福祉用具販売	人/月	1	1	100.0%				
住宅改修	人/月	1	1	100.0%				
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	人/月	0	0				
	夜間対応型訪問介護	人/月	0	0				
	地域密着型通所介護	回/月	259	208	80.3%			
	認知症対応型通所介護	回/月	48	38	79.2%			
	小規模多機能型居宅介護	人/月	0	1		計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していなかった。	計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していなかった。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	認知症対応型共同生活介護	人/月	22	19	86.4%			
	地域密着型特定施設入居者生活介護	人/月	0	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	人/月	0	0				
看護小規模多機能型居宅介護	人/月	0	0					
施設サービス	介護老人福祉施設	人/月	48	45	93.8%			
	介護老人保健施設	人/月	9	7	77.8%			
	介護医療院	人/月	0					
	介護療養型医療施設	人/月	0					
介護予防サービス	介護予防訪問入浴介護	回/月	0					
	介護予防訪問看護	回/月	30	24	80.0%			
	介護予防訪問リハビリテーション	回/月	8	7	87.5%			
	介護予防通所リハビリテーション	人/月	1	2	200.0%	計画時のサービス量の総数が少ないため一時的な利用増により進捗率が大きく増加した。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	介護予防短期入所生活介護	日/月	6	1	16.7%	要支援者の利用ニーズが低く、1回当たりの利用日数も少ない。	高齢者世帯は増加しており、サービス利用につなげる必要がある。	利用希望者や居住環境等によりサービス利用が必要な方には、的確にサービスにつなげる。
	介護予防短期入所療養介護	日/月	0	0				
	介護予防特定施設入居者生活介護	人/月	2	2	100.0%			
	介護予防居宅療養管理指導	人/月	0	0				
	介護予防福祉用具貸与	人/月	20	19	95.0%			
	特定介護予防福祉用具販売	人/月	1	1	100.0%			
住宅改修	人/月	1	1	100.0%				
地域密着型介護予防サービス	介護予防認知症対応型通所介護	回/月	0	0				
	介護予防小規模多機能型居宅介護	人/月	0	0				
	介護予防認知症対応型共同生活介護	人/月	0	1		計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していなかった。	計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していなかった。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。

介護サービス利用実績等調査(給付費) [市町村]

市町村名 剣淵町

区分	単位	令和4年度			市町村評価欄			
		年度計画	年度実績	進捗率(%)	分析評価	課題点	対応策	
居宅サービス	訪問介護	円	47,635,000	54,289,519	114.0%			
	訪問入浴介護	円	646,000	1,158,543	179.3%	計画時の給付費推計値が小さいため、一時的な利用増により進捗率が大きく増加した。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	訪問看護	円	793,000	789,264	99.5%			
	訪問リハビリテーション	円	1,746,000	2,020,743	115.7%			
	通所介護	円	3,839,000	114,723	3.0%	他サービスへの切替等により利用実績及び利用者数が減少している。	町内にサービス提供事業所がないため、町外事業所を利用せざるを得ない。	町内に事業所のある地域密着型通所介護の利用状況を踏まえ、適切にサービスにつなげる。
	通所リハビリテーション	円	3,034,000	2,568,546	84.7%			
	短期入所生活介護	円	7,863,000	5,035,860	64.0%	利用実績が減少傾向にあり、計画時の見込みを若干下回っている。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	短期入所療養介護	円	0	0				
	特定施設入居者生活介護	円	7,048,000	14,228,100	201.9%	町外の有料老人ホーム等への入居が増加傾向にあり、サービス利用者数の増加により給付費が増加している。	利用者の利用ニーズを的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	居宅療養管理指導	円	904,000	2,230,503	246.7%	新型コロナウイルスの影響により通院等の機会が減り、サービス利用者数の増加により給付費が増加した。	新型コロナウイルス対策の緩和等により、徐々に計画時の利用者数に戻ると見込んでいる。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	福祉用具貸与	円	4,388,000	5,527,456	126.0%			
	特定福祉用具販売	円	173,000	177,298	102.5%			
	住宅改修	円	235,000	96,300	41.0%	1件当たり給付費が低くなったため、計画と実績に乖離が生じた。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	円	0	0				
	夜間対応型訪問介護	円	0	0				
	地域密着型通所介護	円	27,402,000	21,013,028	76.7%			
	認知症対応型通所介護	円	7,013,000	5,628,342	80.3%			
	小規模多機能型居宅介護	円	0	474,381		計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していないかった。	計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していないかった。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	認知症対応型共同生活介護	円	66,392,000	57,035,736	85.9%			
	地域密着型特定施設入居者生活介護	円	0	0				
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	円	0	0				
看護小規模多機能型居宅介護	円	0	0					
施設サービス	介護老人福祉施設	円	140,182,000	127,765,134	91.1%			
	介護老人保健施設	円	33,945,000	24,089,958	71.0%			
	介護医療院	円	0	0				
	介護療養型医療施設	円	0	0				
介護予防サービス	介護予防訪問入浴介護	円	0	0				
	介護予防訪問看護	円	2,457,000	1,977,372	80.5%			
	介護予防訪問リハビリテーション	円	299,000	467,262	156.3%	計画時の給付費推計値を低く設定してしまった可能性がある。	適正な計画見込量の算出を行う必要がある。	適正な計画見込量の算出を行う必要がある。
	介護予防通所リハビリテーション	円	428,000	650,205	151.9%	計画時の給付費推計値が小さいため、一時的な利用増により進捗率が大きく増加した。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	介護予防短期入所生活介護	円	469,000	69,876	14.9%	要支援者の利用ニーズが低く、1回当たりの利用日数も少ない。	高齢者世帯は増加しており、サービス利用につなげる必要がある。	利用希望者や居住環境等によりサービス利用が必要な方には、的確にサービスにつなげる。
	介護予防短期入所療養介護	円	0	0				
	介護予防特定施設入居者生活介護	円	1,598,000	1,232,946	77.2%			
	介護予防居宅療養管理指導	円	0	0				
	介護予防福祉用具貸与	円	1,327,000	1,162,158	87.6%			
	特定介護予防福祉用具販売	円	184,000	251,784	136.8%	1件当たり給付費が高くなったため、計画と実績に乖離が生じた。	利用者人数は概ね計画どおりであり、利用実態を的確に把握する必要がある。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。
	住宅改修	円	717,000	538,247	75.1%			
地域密着型介護予防サービス	介護予防認知症対応型通所介護	円	0	0				
	介護予防小規模多機能型居宅介護	円	0	0				
	介護予防認知症対応型共同生活介護	円	0	1,258,191		計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していないかった。	計画策定時に利用実績がなかったため、計画サービス量に計上していないかった。	利用実績や情勢を踏まえ、利用ニーズを的確に把握する。